幸ま ちづく

令和3年3月1日発行 106号

幸まちづくり協議会 **2**3-9549



令和2年度も残り1ヶ月となりましたが、コロ ナ禍のため各部会とも事業の中止あるいは縮小 の結果となりました。



令和3年度はコロナ禍が終 息して、自治会部会を新設し た新しい住民協議会に移行 できるよう住民の皆様のご 協力賜りますようお願い

申し上げます。

事務局

配食サービス

福祉部会

2月15日に「高齢者の見守り・ふれあい活動」 の一環として、(70歳以上独居、80歳以上高 齢者のみの世帯)に、幸小学校児童の皆さんに書 いてもらったお手紙を添えてお弁当を手渡しま した。早速、お礼のお手紙が届き、「児童からの お手紙に元気をもらい、とても嬉しかった」と伝 えてくださいました。

お配り頂いた民生委員、自治 会長の皆様に感謝申し上げます。

あいさつ運動

あいさつ運動を子どもたちの登校時に 毎月1回行っています。令和3年度も引き 続き下記日程で行う予定ですので、参加団 体(自治会、民生児童委員、幸子連等)の 皆様よろしくお願い致します。

日程表 午前7時30分~8時

令和3年 4月26日(月)

5月25日(火)

6月25日(金)

7月19日(月)

9月24日(金)

10月25日(月)

11月25日(木)

12月22日(水)

令和4年 1月25日(火)

000

2月25日(金)

3月25日(金) % (D)



伝導掲示板

亡き夫が眠るお寺の境内の墓地へお参 りする時、山門にある掲示板の格言を楽 しみにしております。教訓あり、反省あり 戒めあり、感動ありと色々です。字体も 自筆で、個性的で心温まります。

- 食の字は、人が良くなるためにと書く。 生きている以上、少しでも向上しないと、食べる意 味がない。
- 幸せだから感謝するのではない。 感謝できることが幸せ。
- 心は誰にも見えないけれど、 心遣いは見える。

野村紀代

編集後記

庭の片隅で福 寿草が可憐な花 をつけ、春を告げ ています。コロナ が終息せず、人間 社会での春の訪 れは、まだ、遠い 様ですが、一日も 早く普通の生活

に戻る ことを 願って

います。



裏面もご覧 ください



☆お知らせ☆

*広報委員会 3月 5日(金) 10:00

*文化部会 3月25日(木) 13:30

合鍵製作 • 日曜大工用品 • 園芸用具

松阪市黒田町 110 (黒田町交差点角) TEL • FAX 0598-21-6816

定休日:不定休

あなたの町のあなたのお店 自転車専門店





Trycle サイクルハウスミヤタ 松阪大黒田店

松阪市大黒田町 1818 の 4 ☎ (21) 2515 AM10:00~PM7:00 (定休日/水曜日)

コロナ自粛の弊害が問題となっています。 ストレスを溜めない生活を工夫しよう。

コロナ蔓延で自粛生活が続いています。自粛で不規則な生活が続くとストレスが溜まり、 身体がだるい。やる気が起こらないなど、自律神経に不調を来たし、引いては「うつ病」 など、重大な病気を引き起こす原因にもなります。

また、家の中で過ごすことが多く運動不足や、ついつい食べ過ぎて肥満の原因ともなります。

そこで、これらの症状を少しでも和らげるため、次のことを実行してみてはいかがでしょうか。

- 1, 普段と変わらない規則正しい生活を守る。
 - ① 早寝早起きと決まった時間に三食の食事を摂る。
 - ② 相手に迷惑を掛からない範囲で友人や知人に手紙や電話、メールなどで交流をする。
 - ③ 家庭内では明るく振舞い、家族の団らん(コミュニケーション)の機会を多くする。
- 2, 自粛生活を良い機会と捉え、自分は何をするか目標を立て実行する。

本を読む(書く)。

家庭料理に挑戦する。

編み物をする。

歌を練習する。

俳句や短歌をつくる。







家庭菜園を楽しむなど、趣味を生かし、普段忙しくて出来なかったことを行う。 ただ目標も無く、何となく一日を過してしまうことのないよう前向きな気持ちを持つ。

3、軽い運動を継続する。

ラジオ体操、テレビ体操など室内で出来る体操を継続し、人混みを避けたウオーキング や散歩などで、運動不足を解消し、心身の健康維持に努める。

コロナから高齢者や子どもたちを地域で見守ろう

コロナ自粛で近所付き合いが薄れると、一人暮らしの高齢者や障害のある人などの生活に 支障が来します。民生委員さんにだけ任せず、近所同士で異常がないか見守ってください。 また、最近、寡黙な子どもが増え、元気がないような気がします。成長期の子どもたちに 自粛の悪影響が出ないよう、家族で、地域で見守ってください。

(編集委員会)



